

2026 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の3科目及び「理科(物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、129ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 27	左の3科目のうち1科目を選択して解答する。
	日本史探究	28 ～ 61	
	政治・経済	62 ～ 87	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	89 ～ 129	試験時間内に左の3科目のうち2科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

日本史探究

(解答番号 1 ～ 36)

第1問 次の文章A・Bは、歴史好きの高校生、タケルとヒミコとの会話である。
この文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A

タケル：「空白の4世紀」という言葉があるよね。

ヒミコ：ええ、そうね。倭の女王が晋(西晋)に使者を送ったとされる266年以降、倭王が中国南朝に朝貢したとされる5世紀前半まで、中国の史書から倭の記述が消えるということね。

タケル：でも、朝鮮半島の王朝の記録などから推察できるんじゃないかな。例えば、
①広開土王(好太王) 碑の碑文があるよね。

ヒミコ：なにより、②古墳もたくさん残っているわ。当たり前だけど、実際の歴史に「空白」なんてないのよ。

タケル：「空白」の前後の繋がりについては、まだよくわかっていないけど、考古学の発見が、その解明につながればいいね。

ヒミコ：5世紀になると、『宋書』の「倭の五王」の記述も登場するし、日本の東西の古墳から発見された剣や刀の銘文もあるから、いろいろわかるわね。

タケル：③埴輪も面白いよね。もちろん大王級の人の墓に置かれているのだから、そのレベルに関わるものだろうけど、家とか船とか。帽子をかぶっている男の人がいるのも、どうしてかなって考えたりするんだ。

ヒミコ：豪族居館の遺跡も各地で発見されているし、④集落跡が発見された例もあるわね。比較的残りやすい大王や中央の豪族の遺物だけではなくてきているから、人々の生活の様子が明らかになってくるんじゃない？

タケル：6世紀には⑤氏姓制度という仕組みができあがると言われているけど、こ

の時期の大王の支配のあり方にも注目したいね。

ヒミコ：そうね。それをふまえて、7世紀に「改新の詔」が出されるのだし、日本の国家形成の過程を知るという意味でも大切なことよね。

問 1 下線部②に関連して、次の史料にある X・Y の国と、それに該当する地図上の地域 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

1

史料

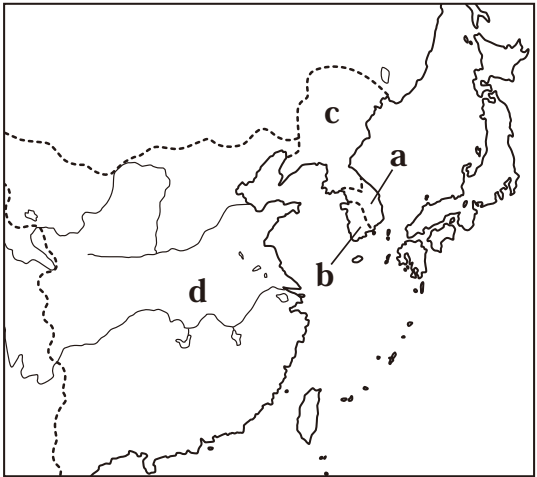
百残・新羅は旧是れ属民なり。由来朝貢す。而るに倭、辛卯の年よりこのかた、海を渡りて百残を破り、新羅を□□し、以て臣民と為す。六年丙申を以て、王躬ら水軍を率ゐ、残国を討科(注)す。

「広開土王(好太王)碑の碑文」

(注) 討科：討伐。

X 史料の「百残」が指す国。

Y 史料の「王」が治める国。



- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |

問2 下線部⑥に関連して、古墳の歴史に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

2

- Ⅰ 大阪府堺市の百舌鳥古墳群にある大仙陵古墳が造られた。
- Ⅱ 小規模な古墳からなる群集墳が各地で増加した。
- Ⅲ 奈良県桜井市にある纏向遺跡周辺に箸墓古墳が造られた。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問3 下線部㉔に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 埴輪には、土製・石製・青銅製など様々な素材のものがある。
- ② 古墳時代中期には、人物埴輪や動物埴輪など埴輪の種類が増加した。
- ③ 人物埴輪は大王に仕える人々を模してつくられたため、男性だけである。
- ④ 日本には乗馬の習慣がなかったので、動物埴輪の中に馬は見られない。

問 4 下線部㊤に関連して、次の図は6世紀の榛名山噴火による軽石層の下から発見された、当時の集落の復元模型である。これを参考に、当時の集落について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 4

図



- ① 集落は深い濠に囲まれた環濠集落である。
- ② 道は集落外にはあるが、集落内にはない。
- ③ 竪穴住居だけでなく平地建物が複数ある。
- ④ 田畑の中に家屋が点在する散村の形態を示している。

問5 下線部㉔について述べた次の文章の空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

ヤマト政権は、豪族たちを氏と呼ばれる組織に編成し、氏ごとに政権内での位置づけを表す姓を与えた。例えば、主に地名を氏の名前とする中央の有力豪族に与えられた姓は である。また豪族たちは、それぞれ土地と人民を私有したが、その私有地のことを と呼んだ。

- ① ア 臣 イ 屯 倉
- ② ア 臣 イ 田 莊
- ③ ア 連 イ 屯 倉
- ④ ア 連 イ 田 莊

B

タケル：10 世紀から 11 世紀にかけて、東アジアは大きな変動を経験するね。

ヒミコ：そう、それは平安時代の日本の政治・外交・文化にも影響したの。日本史を深く理解するためにも、東アジア情勢をつかんでおくことは重要よ。

タケル：では、唐の弱体化が進んでいった頃から考えてみようか。

ヒミコ：8 世紀半ばには安史の乱が、9 世紀後半には黄巢の乱が起こったね。そして、^⑥遣唐使が停止されることになるのよね。

タケル：唐が滅亡した後は、五代十国の混乱をへて、960 年には趙匡胤が宋を建国したね。日本は宋と国交を開かず、私貿易が盛んに行われるなかで、^⑧新しい文化の創造へと向かっていったわけだ。

ヒミコ：10 世紀には、中国北方では契丹の勢力が強まって ウ を滅ぼすし、朝鮮半島では高麗が新羅を滅ぼしたわ。東アジアは激動の時代といえるね。

タケル：11 世紀初めには、遼（契丹）の東方にいた^⑨女真が日本に攻めてきたということがあったよね。その女真はその後どうなったかということ、12 世紀初めには金を建国し、金は遼を滅ぼして宋を南に追いやったんだ。

ヒミコ：宋は北方の異民族に苦労したんだね。そのときの日本の状況に変化はあったのかな。

タケル：12 世紀初めの日本は、直接影響を受けることはなかったんじゃないかな。ただ、宋商人が来航して貿易は盛んに行われていたよ。中国では周辺の異民族王朝との戦いに火薬を使用した兵器を必要としたため、日本の エ を大量に輸入したらしいね。

ヒミコ：でも、モンゴルが勢力を拡大してくると、日本も戦いに巻き込まれていくね。

タケル：そうだね。ただ、それは鎌倉時代の話だね。

問6 空欄 ウ エ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① ウ 肅 慎 エ 銀
- ② ウ 肅 慎 エ 硫 黄
- ③ ウ 渤 海 エ 銀
- ④ ウ 渤 海 エ 硫 黄

問7 下線部⑥に関連して、平安時代の遣唐使に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

- Ⅰ 円仁が遣唐使船に乗って唐に渡り仏教の修行に励んだ。
- Ⅱ 遣唐使船に従って唐に渡った空海が真言密教を日本にもたらした。
- Ⅲ 宇多天皇に重用された菅原道真が遣唐大使に任命された。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問8 下線部⑧に関連して、国風文化に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

- a 和風漢詩文が盛んになり、『懷風藻』が編纂された。
- b 和歌が盛んになり、初の勅撰和歌集が編纂された。
- c 日本の風物を題材とする大和絵が描かれるようになった。
- d 小野道風、橘逸勢、藤原佐理の三跡により和風の書が発達した。

- ① a ・ c ② a ・ d ③ b ・ c ④ b ・ d

問 9 下線部⑥に関連して、刀伊の入寇について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 刀伊(女真)は対馬・壱岐を経て、北九州を襲った。
- ② 大宰権帥の藤原隆家が、九州の武士を指揮して戦った。
- ③ 藤原隆家は、藤原道長の兄の道隆の子である。
- ④ この時の天皇は後一条天皇、関白は藤原道長であった。

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第2問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 弘安の役で元軍が大打撃を受けた後も、鎌倉幕府は警戒を緩めることができなかった。実際、元は3回目の出兵を考えていたとされる。そのため、幕府は博多に **ア** を置いて、北条一門の北条兼時と名越時家を派遣し、九州の御家人を統制させた。

こうして幕府の支配権が強化されるなか、北条氏嫡流の当主である **イ** が権力を増大させた。それにともなって、**イ** の家臣である御内人が発言力を強め、これに不満を抱く幕府の御家人との間で対立が強まった。1285年には武力衝突も起きたが、これは[Ⓐ]霜月騒動と呼ばれている。

この頃、御家人たちの生活は苦しく、幕府に対する不満が高まっていた。御家人の窮乏化の原因としては、元軍との戦いによる恩賞が十分ではなかったこと、分割相続の繰り返しのによって所領が細分化していったこと、[Ⓑ]貨幣経済の進展によって支出が増大したことなどがある。幕府はこのような御家人の窮状を救うため、1297年に[Ⓒ]永仁の徳政令を發布したが、効果は上がらなかった。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- | | | | | |
|---|---|------|---|----|
| ① | ア | 鎮西探題 | イ | 得宗 |
| ② | ア | 鎮西探題 | イ | 執権 |
| ③ | ア | 九州探題 | イ | 得宗 |
| ④ | ア | 九州探題 | イ | 執権 |

問2 下線部④に関わる人物について述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11

X 平頼綱は、御内人の頂点に立つ役職に就いて権力を振るった。

Y 北条時宗の義父にして貞時の外祖父であり、御家人の筆頭として幕府を主導した。

a 連 署 b 内管領 c 安達泰盛 d 比企能員

- ① X — a Y — c ② X — a Y — d
③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

問3 下線部⑥に関連して、鎌倉時代の産業について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 肥料として刈敷・草木灰が用いられ、二毛作が全国的に普及した。
② 各地に定期市が立つようになり、月6回開かれる六斎市が普及した。
③ 宋が滅んだことで宋銭の流入が途絶え、貨幣の不足が常態化した。
④ 遠隔地間の取引の決済に為替が用いられ、金融業者の借上も現れた。

問 4 下線部㉔に関連して、次の史料の内容に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13

史料

一 質券^{しちけん}売買地の事

右、所領^{もつ ある}を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、御家人等
佗^{たてい}僚^{りょう}(注1)の基^{もと}なり。向^{きよう}後^{こう}(注2)に於^おいては、停止に従ふべし。以前^こ沽^き却^{やく}(注3)
の分^{ぶん}に至^{いた}りては、本主^{ほんしゅ}領^{りやう}掌^{じやう}せしむべし。但^{ただ}し、或いは御^{おん}下^{くだ}文^{ぶん}・下^げ知^ち状^{じやう}を成
し給^{たま}ひ、或いは知行^{しちぎやう}廿^{にじふ}箇^ご年^{ねん}を過^あぐるは、公^{こう}私^しの領^{りやう}を論^{ろん}ぜず、今^{いま}更^{さら}相^あ違^{ちが}有^あるべか
らず。

(『東寺百合文書』)

(注1) 佗僚：志を失って困窮すること。

(注2) 向後：これから先。

(注3) 沽却：売却。

X 御家人が新たに所領を質入れ・売却することを禁ずるとある。

Y 御家人に売却され、支配して20年が経過した所領は、売主に返さなくてよいとある。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

B ㉔ 応仁の乱後、足利義政は東山に山荘を営み、東求堂や銀閣を建てた。東求堂にある と呼ばれる一室は、違い棚や付書院を持ち初期の書院造の代表例とされている。文化に関心が高かった義政のもとでは、生花や㉕ 茶の湯、作庭などに秀でた人々が身分を問わず同朋衆として仕え、その技能を発揮することができた。こういったことが室町文化の特徴にもつながっている。

室町時代には、階層間、地域間における交流が広がり、諸文化の融合が進んだことが特徴としてあげられる。能や狂言、茶、㉖ 連歌などが、中央の貴族や武士だけでなく、地方で、そして庶民の間にも広まり、互いに影響しあうなかで発展していった。

また、15世紀後半以降は、公家や僧侶などが戦国大名に招かれて地方に下ったことで、都の文化の地方への普及が一層進むことになった。そのなかでも㉗ 太内氏の には多くの文化人が集まり、 は小京都と呼ばれて繁栄した。

問5 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|
| ① | ウ | 待庵 | エ | 山口 |
| ② | ウ | 待庵 | エ | 一乗谷 |
| ③ | ウ | 同仁斎 | エ | 山口 |
| ④ | ウ | 同仁斎 | エ | 一乗谷 |

問6 下線部㊸に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

X この乱が勃発した背景には、畠山・赤松の両管領家や將軍家の家督争いがあった。

Y 約10年間の戦乱で、主戦場となった京都の町は焦土と化した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問7 下線部㊸に関連して、茶道の歴史に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

16

Ⅰ 千利休が、茶を楽しむ空間として草庵風茶室を完成させた。

Ⅱ 村田珠光が、茶と禅の精神の統一を唱えた。

Ⅲ 武野紹鷗が、道具や調度における簡素化を主張した。

① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ

② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ

③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ

④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ

⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ

⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 8 下線部①について述べた次の文 **X・Y** と、それに該当する語句 **a～d** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

X 南北朝動乱期に連歌の規則を定めた書物がつくられた。

Y 東常縁から古今伝授を受け、和歌の美意識を重視した正風連歌を確立した。

a 『応安新式』

b 『禁秘抄』

c 宗 祇

d 宗 鑑

① **X** — **a** **Y** — **c**

② **X** — **a** **Y** — **d**

③ **X** — **b** **Y** — **c**

④ **X** — **b** **Y** — **d**

問 9 下線部⑧について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

① 大内氏は、応仁の乱に西軍側として参戦した。

② 「大内氏掟書」は、分国法の中でも比較的早い時期に出された。

③ 寧波の乱で、博多商人と結んだ細川氏と対立した。

④ 大内義隆が家臣の陶晴賢に攻められて自害し、大内氏は滅亡した。

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 17世紀半ばは、日本国内だけでなく、東アジア全体の情勢が安定し、平和が訪れた時期といえる。日本では1651年に3代将軍徳川家光が死去し、子の^a家綱が4代将軍に就いて文治政治を推進した。大陸では満洲民族による清の成立に対して、明滅亡後もその遺臣たちが抗清運動を展開したが、1662年に^b鄭成功が死亡して以降終息に向かい、清の中国支配が安定していった。

17世紀後半以降の1世紀間は、経済も大きく発展していった。まず、肥料や^c農具の改良、新田開発などによって農業生産力が向上した。そして米以外にも商品作物が栽培されたことで、手工業など諸産業が発達し、全国各地に^d特産品がみられるようになった。

このような特産品が商品として流通するには交通網の整備が不可欠である。江戸幕府は、諸大名の参勤交代や年貢米の輸送をみすえて陸上・水上交通を整えていったが、江戸時代の物資の輸送手段は主として水運であった。大量の物資を迅速・安価に運搬するには水運が適していたためである。大坂・江戸間には菱垣廻船などが運航し、17世紀後半には河村瑞賢によって東廻り海運・西廻り海運が整備されて、^e江戸・大坂を中心とする全国的な海上交通網ができあがった。

問 1 下線部⑤に関連して、4代将軍徳川家綱とその治世に関して述べた次の文
a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19

- a 幼少で将軍に就任し、会津藩主で叔父の保科正之の補佐を受けた。
- b 兵学者の山鹿素行らが幕府転覆を企てたが、これを未然に防いだ。
- c 牢人の増加を防ぐため、大名の末期養子の禁止を緩和した。
- d 武家諸法度(寛文令)で、上げ米の制を設け、大名に米を上納させた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 2 下線部⑥に関連して述べた次の文章の空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

鄭成功は、明の遺臣で、海峡を隔てて台湾を臨む中国大陸の都市・^{アモイ}厦門や、台湾を拠点として清に抵抗した人物である。江戸幕府に援軍要請をおこなったこともあり、日本では明清交替の混乱に対する関心が高まった。こうした鄭成功の史実をもとに『 ア 』という作品を完成させたのが、浄瑠璃や歌舞伎の作者の イ である。『 ア 』は時代物と呼ばれ、彼の代表作として知られる。

- ① ア 世間胸算用 イ 近松門左衛門
- ② ア 世間胸算用 イ 井原西鶴
- ③ ア 国性(姓)爺合戦 イ 近松門左衛門
- ④ ア 国性(姓)爺合戦 イ 井原西鶴

問3 下線部㉔に関連して、次の図1・2に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

21

図1

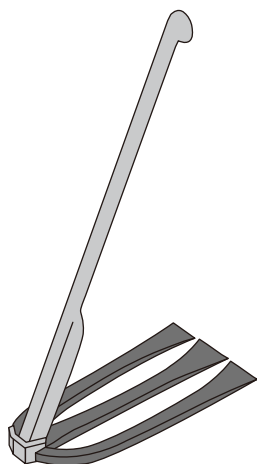
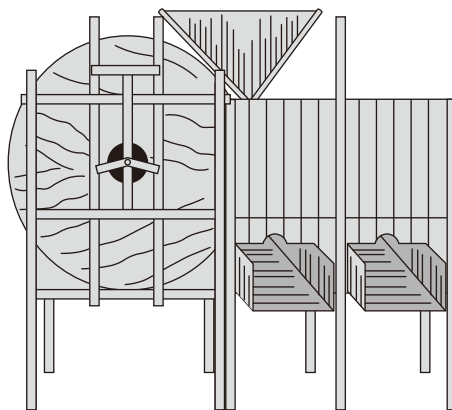


図2



X 図1は備中鍬で、田の荒起こしに用いられるものである。

Y 図2は千石籾で、穀物から籾殻などを吹き分ける道具である。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 4 下線部㊸について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 出羽村山地方では、染料の原料となる紅花が生産された。
- ② 駿河の宇治では、温暖な気候を利用して茶が栽培された。
- ③ 備後では、畳表の原料となる苧が盛んに植えられた。
- ④ 四国の阿波では、染料の原料となる藺草が栽培された。

問 5 下線部㊸に関連して、江戸と大坂に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23

X 「将軍のお膝元」である江戸では、人口の大半を武家が占めており、18世紀前半の町人人口は、大坂や京都におよばなかった。

Y 「天下の台所」と称された大坂は、全国の物資の集散地として繁栄し、堂島の米市場などの卸売市場が発達した。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

B 1808年、ウ が将軍であった時に、イギリス軍艦フェートン号がオランダ船を追って長崎湾に侵入する事件が起こった。その後もイギリス船やアメリカ船が日本近海に出没し、薪水・食料を求めて上陸するということもあったため、^⑥1825年、幕府は外国船への対応の方針を定める法令を出した。1837年にアメリカ商船モリソン号が、日本人漂流民の送還と通商要求のために来航した際には、この法令にもとづいた処置がなされている。しかし、これは幕府の対外政策への批判を招き、また、この年には反乱なども重なって日本の国内外に問題が山積していることが認識されるようになった。

対外的には、幕府は「鎖国は祖法」と説明して新たな国と通商関係を築くことを避けようとしたが、19世紀半ば以降、列国の開国・通商要求が強まっていった。1841年、ウ が亡くなると、12代将軍のもとで老中水野忠邦が主導する^⑧天保の改革が始まったが、ちょうどその頃、1840年に勃発したエ の情報がオランダからの「別段風説書」などによってもたらされた。この情報を得て危機感を抱いた幕府は、1825年に命じた外国船への対応については改める必要があると判断したが、鎖国の方針を変えることはなく、1844年にオランダ国王が親書を送って開国・通商を勧告した際もこれを拒絶した。

しかし、アメリカは、自国の捕鯨船などの寄港地として日本を利用するため、開国を実現させたいと強く望んでいた。1846年のビッドルの失敗をふまえ、1853年に来航したペリーは、強硬姿勢で交渉に臨んだ。そのため、武力衝突を回避したい幕府は、やむなく^⑨日米和親条約を締結し、開国に踏み切ることになった。

問6 空欄

ウ

エ

 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① ウ 徳川家治 エ 南北戦争
- ② ウ 徳川家治 エ アヘン戦争
- ③ ウ 徳川家斉 エ 南北戦争
- ④ ウ 徳川家斉 エ アヘン戦争

問7 下線部①に関連して、次の史料の内容に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

25

史料

異国船渡来の節取計^{とらい とりはから}ひ方、前々より数度仰せ出されこれ有り。(中略) 一体いきりすニ限らず、南蛮、西洋の儀は、御制禁邪教の国ニ候間、以来何れの浦方^{うらかた}(注)ニおゐても、異国船乗寄せ候を見受け候ハズ、其所^{その}ニ有合せ候人夫^{ありあわ}を以て、有無に及ばず、一箇^{いちづ}ニ打払ひ、逃延び候ハズ、追船等差出すに及ばず、其分^{そのぶん}ニ差置き、若し押し上陸致し候ハズ、擲^{からめ}捕り、又は打留め候ても苦しからず候。

(『御触書天保集成』)

(注) 浦方：海辺の村。

X イギリスは幕府が禁止しているキリスト教の国であると言っている。

Y 乗寄せてきた外国船は決して逃がしてはならないと言っている。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問 8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 流出した商工業者を江戸に戻すため、人返しの法を出した。
- ② 物価高騰を抑えるため、大坂・江戸間の商品流通を担う十組問屋に解散を命じた。
- ③ 風紀取締りの一環として、洒落本や黄表紙の出版を禁じ、作者を処罰した。
- ④ 上知令によって江戸・大坂周辺を直轄地とし、幕府財政を好転させた。

問 9 下線部⑨に関連して、日米和親条約の内容や他の列国との関係について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 下田、箱館、長崎の3港の開港と下田にアメリカの領事を駐在させることを認めた。
- ② 薪水・食料など航海に必要な物資をアメリカ船に供給することを認めた。
- ③ アメリカに一方的な最恵国待遇を与えた。
- ④ アメリカに続いて、イギリス・ロシア・オランダとも和親条約を結んだ。

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 桂太郎と西園寺公望が交互に政権を担当した明治時代末期から大正時代初頭の10年余りを桂園時代という。それぞれの政権の性格については、桂と西園寺が最初に組閣するまでの経歴を追うことでつかむことができる。

桂太郎は、1847年に長州藩士の家に生まれた。戊辰戦争では奥州各地を転戦し、その軍功で得た賞典禄250石でドイツに留学して軍事学を学んだ。帰国後、陸軍に出仕した桂は、山県有朋の信頼を得て昇進を重ね、軍制改革などに取り組んでいた。日清戦争の際には第3師団長として出征している。戦後、台湾総督などをへて1898年に第3次伊藤博文内閣で陸軍大臣に就任した。その後の第1次大隈重信内閣、^㉑第2次山県内閣、第4次伊藤内閣もあわせ、桂の陸軍大臣在任は約3年間に及ぶ。第4次伊藤内閣が貴族院勢力との対立により総辞職すると、桂は首相となり、1901年6月、山県系官僚を大臣に据えた第1次桂内閣が成立した。なお、この内閣のときに満洲・^㉒韓国をめぐるロシアとの対立が深まり、日露戦争が勃発している。

西園寺公望は1849年に右大臣徳大寺公純の子として生まれたが、幼くして西園寺師季の養子となった。1867年の王政復古の際に新政府の参与に任じられ、その後、新潟府知事にもなったが、1870年にはフランスに留学し自由主義思想の影響を強く受けて帰国した。1882年に伊藤博文の憲法調査に随行して再びヨーロッパに渡り、このときに伊藤の知遇を得た西園寺は、1890年代、第2次・第3次伊藤内閣で文部大臣に就任するなどした。さらに、1900年、伊藤が主導する立憲政友会の創立に参加した西園寺は、1903年に総裁に就任した。そして日露戦争後の1906年、第1次桂内閣に代わって内閣を組織することになった。

このように、山県有朋の後継者として藩閥官僚体制の維持をはかる桂内閣、立憲政友会という政党を中心とした西園寺内閣が成立した。この後も二人が交互に内閣を組織し、この第1次内閣を含めて、西園寺は二度、^㉓桂は三度組閣したが、^㉔第一次護憲運動により1913年に第3次桂内閣が倒れることで桂園時代は終わりを告げた。

問 1 下線部㉔に関連して、この内閣の施策に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28

- a** 進歩党の支持を得て、地租増徴案を成立させた。
- b** 文官任用令を改正し、政党员が高級官僚になることを防いだ。
- c** 軍部大臣現役武官制を定め、陸・海軍大臣の資格を制限した。
- d** 社会主義運動や労働運動を取り締まるため、治安維持法を制定した。

- ① **a ・ c** ② **a ・ d** ③ **b ・ c** ④ **b ・ d**

問 2 下線部⑥に関連して、次の外交史料に関して述べた下の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

29

史料

第一条 日本国政府ハ、在東京外務省ニ依リ今後韓国ノ外国ニ対スル関係及
事務ヲ監理指揮スヘク、日本国ノ外交代表者及領事ハ外国ニ於ケル韓国ノ
臣民及利益ヲ保護スヘシ

(中略)

第三条 日本国政府ハ、其代表者トシテ韓国皇帝陛下ノ闕下^(注)ニ一名ノ統監
(レヂデントゼネラル)ヲ置ク、(後略)

(『日本外交文書』)

(注) 闕下：天子の御前。

X この史料は、1907年に締結された第三次日韓協約の一部である。

Y 史料中の「統監」に最初に就任したのは、陸軍大将であった寺内正毅である。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問3 下線部㉔に関連して、3次にわたる桂太郎内閣の時期の出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

- Ⅰ 戊申詔書を発して国民に勤勉と儉約を求めた。
- Ⅱ 大逆事件が起こり、幸徳秋水らが死刑となった。
- Ⅲ 第一次日英同盟協約が締結された。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問4 下線部㉕について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 内大臣兼侍従長であった桂太郎の組閣が宮中と政府の境界を乱すとして批判された。
- ② 「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに掲げた倒閣運動が全国に広がった。
- ③ 立憲政友会の尾崎行雄、立憲国民党の犬養毅が倒閣運動の中心になった。
- ④ 第3次桂太郎内閣の総辞職後、立憲同志会を与党とする第1次山本権兵衛内閣が成立した。

B 1914年に始まった⑥第一次世界大戦は、慢性的不況に苦しむ日本に⑦大戦景気と呼ばれる空前の好景気をもたらした。軍需品などヨーロッパ諸国からの需要増大により輸出が拡大するなか、巨万の富を築いた成金が出現したが、その代表格とされるのが鈴木商店である。

鈴木商店は、1874年に鈴木岩治郎が洋糖取引商として創業したことに始まる。その後、神戸の貿易商として発展し、1894年に岩治郎が死亡した後も、金子直吉などの番頭を中心に事業を拡大していった。^{しょうのう}樟脳を特産品とする台湾が⑧日清戦争で日本の植民地となると、直吉は樟脳油に注目してその販売権を獲得し、その後、事業の多角化をはかって、製鋼、製塩、製粉、人造絹糸などの生産部門に進出するなか、第一次世界大戦を迎えた。軍需品の高騰を予想し、これを千載一遇の好機とみた直吉は、「鉄と名の付くあらゆる商品」を買い集め、高額で売却することなどによって莫大な利益を上げた。こうして1917年には鈴木商店は三井・三菱をしのぐ日本一の貿易商社となったのである。

しかし、鈴木商店の急成長に対する反発も大きく、1918年の⑨米騒動では、鈴木商店が米を買い占めているとの噂が広まり、神戸の本店が焼き討ちを受けた。そして、第一次世界大戦が終わると、事業を大きく広げすぎた鈴木商店はさらに経営悪化という深刻な問題にも直面することになった。

鈴木商店は、事業の急激な拡大にともなう資金を台湾銀行一行からの融資に依存していた。そのため、深刻な経営難に加え、1927年、⑩金融恐慌が起って台湾銀行からの融資が打ち切られると、事業継続を断念せざるを得ず、鈴木商店は倒産した。

問 5 下線部㉔に関連して述べた次の文 **X**・**Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 32

X オーストリア帝位継承者がセルビア人に暗殺されたサライエヴォ事件をきっかけに、第一次世界大戦が勃発した。

Y 日本は、イギリスとの同盟を理由として、三国協商側に立ってドイツに宣戦布告した。

① **X** 正 **Y** 正

② **X** 正 **Y** 誤

③ **X** 誤 **Y** 正

④ **X** 誤 **Y** 誤

問 6 下線部㉕について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

① ヨーロッパ諸国が後退したアジア市場へ絹織物の輸出が増大した。

② 大規模な火力発電所の建設などによって、蒸気力から電力へと工業原動力の転換が進んだ。

③ 海運業・造船業が発達し、日本は世界第3位の海運国となった。

④ 重化学工業の生産が拡大し、工業生産額全体の半分以上を占めるようになった。

問 7 下線部⑧に関連して、日清戦争後の明治期の日本の産業に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

34

- a** アメリカ向けの生糸輸出が好調となり、中国を抜いて世界最大の生糸輸出国となった。
- b** 豊田佐吉が考案した紡績機の導入によって発展した紡績業は、輸出産業へと転換した。
- c** 航海奨励法などが公布され、日本郵船会社によってボンベイ航路などが開かれた。
- d** 三池炭鉱を背後にもつ北九州の地に官営の八幡製鉄所が設立された。

① **a ・ c** ② **a ・ d** ③ **b ・ c** ④ **b ・ d**

問 8 下線部⑨について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

35

- ① 当時は工場労働者の増加で都市人口が急増したため、米の需要が高まっていた。
- ② 米価の高騰の要因として、ドイツ領であったインドシナ半島への出兵を見込んだ米の投機的買占めがあった。
- ③ 群馬県での男性労働者たちによる実力行使をきっかけに、米の安売りを求める騒動が全国に広がった。
- ④ この騒動の際に首相であった山本権兵衛は、騒動を鎮圧するため軍隊を出動させた。

問 9 下線部①に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① 関東大震災後、復興支援を目的とした震災手形が発行され、銀行の経営改善が進んでいた。
- ② 第1次若槻礼次郎内閣の高橋是清蔵相の失言によって各地の銀行で取付け騒ぎが発生した。
- ③ 立憲民政党の田中義一内閣が、モラトリアムと日本銀行からの救済融資で恐慌を鎮めた。
- ④ 恐慌後、三井・三菱・住友・安田・第一の五大銀行を中心とする大銀行に預金が集めた。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2026年度奨学生入試【世界史探究】

- 1) 「交鈔」 写真：アフロ
- 2) 「銀錠」 提供：Heritage Image/ アフロ
- 3) 「牌符」 写真：アフロ
- 4) 「元の染付」 提供：ALBUM/ アフロ

2026年度奨学生入試【日本史探究】

- 1) 「黒井峯遺跡」 国立歴史民俗博物館所蔵